

器O6呼吸補助器  
管理医療機器 酸素投与キット12855000

## \*エマジンオキシゲンシステム

「OX-100S」 / 「OX-200」 / 「OX-200S」 / 「OX-500V」 / 「OX-500V-NC」 /  
「OX-100DX」 / 「OX-200DX」 / 「OX-500VDX」

TP-220

### \*【警告】

- ・本器の酸素容器接続部に適合する充填圧14.7MPa以下の酸素容器(医療用酸素)を使用してください。
- ・医療用酸素は医薬品販売業者よりお求めください。
- ・酸素容器のバルブを急激に開栓しないでください。(発火の危険性があります。)
- ・酸素容器と各併用医療機器の接続の際は、接続部に異物が混入しないようにしてください。
- ・各併用医療機器及び接続部から発火や異臭がある場合は直ちに酸素容器のバルブを閉じてください。
- ・医療用酸素に異臭を感じたときは使用を中止してください。

### 【使用方法】

- ・使用前に機能テストを行い、正常な作動を確認してください。
- ・使用後は酸素容器のバルブを閉めてください。本器の流量調節つまみを閉めても(流量調節ダイヤルの目盛をゼロにしても)酸素供給は完全には止まりません。
- ・流量調節つまみ、流量調節ダイヤルを回す際や構成部品を接続する際は、無理な力を加えないでください。

### 【酸素マスク/酸素カニューラ】

- ・本品は感染予防のため一患者専用として使用してください。
- ・酸素マスクや酸素カニューラを併用する時は、確実に接続されている事を確認してください。
- ・酸素マスクや酸素カニューラからの酸素流出を確認し、患者に装着してください。
- ・酸素マスク(ヘッドバンド)には天然ゴムを使用しています。天然ゴムは、かゆみ、発赤、蕁麻疹、むくみ、発熱、呼吸困難、喘息様症状、血圧低下、ショックなどのアレルギー性症状をまれに起こすことがあります。このような症状を起こした場合には、直ちに使用を中止し、適切な措置を施してください。
- ・天然ゴムと接触する機会が多い人は、天然ゴムアレルギー発症のハイリスクグループと考えられるため、使用に関しては注意してください。

### 【併用医療機器】

- ・蘇生器等と併用の場合は、蘇生器等の流量限界を厳守してください。

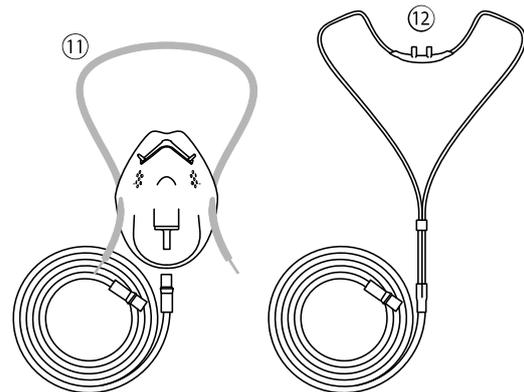
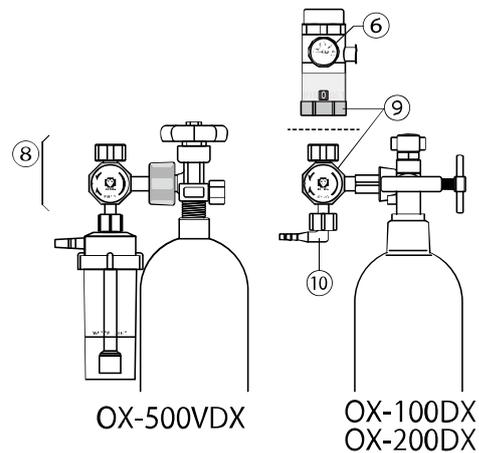
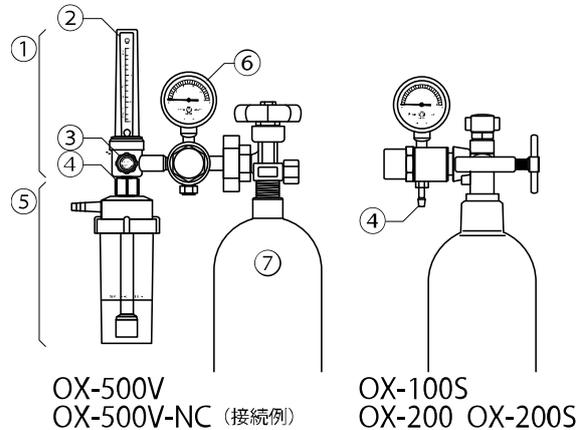
### 【禁忌・禁止】

- ・異なる機種 of 構成部品を接続しないでください。
- ・酸素マスク、酸素カニューラは再使用しないでください。
- ・有害な空気の中で使用しないでください。
- ・酸素中に油が混入する様な環境下で使用しないでください。
- ・煙草や裸火のそばで使用しないでください。
- ・天然ゴムによるアナフィラキシー症状の既往歴がある医療関係者の使用及び患者へ使用しないでください。

### 【形状・構造及び原理等】

#### 形状・構造

- ①エマジン減圧弁(本器) ②ゲージ管 ③流量調節つまみ  
④アウトレット ⑤湿潤器(加湿瓶) ⑥高圧ゲージ  
⑦酸素容器※型番により容器の有無又サイズは異なります。  
⑧エマジンダイヤル式減圧弁(本器) ⑨流量調節ダイヤル  
⑩ニップル ⑪酸素マスク ⑫酸素カニューラ



#### 組成

酸素マスク/酸素カニューラ：ポリ塩化ビニール  
※可塑剤としてフタル酸ジ2-エチルヘキシル/フタル酸ジイソノールを使用しております。

#### 原理

酸素容器に充填されている高圧酸素ガスは本器により圧力196kPa(OX-500V、OX-500V-NCは392kPa)に減圧され、アウトレットに供給される。高圧ゲージには酸素容器の残量が指示される。

#### 仕様

【OX-100S / OX-200 / OX-200S】

調整圧力：196kPa±10%

流量：4L/min±10%

取扱説明書を必ずご参照ください。

[OX-500V / OX-500V-NC]  
調整圧力：392kPa±10%  
調整流量：1.5～15L/min

[OX-100DX / OX-200DX / OX-500VDX]  
調整圧力：196kPa±20%  
調整流量：0.5～15L/min

#### 【使用目的又は効果】

本器は室外・室内において呼吸困難、あるいは酸素欠乏状態に際し、酸素容器に詰められた圧縮酸素ガスにより酸素吸入を行うものであり、又人工呼吸器の動力源としても使用できます。

#### 【使用方法等】

[エマジンオキシゲンシステム全般]  
準備

- 1) 酸素容器（充填圧：14.7MPa以下）を用意してください。
- 2) 酸素マスク又は酸素カニューラを準備してください。

酸素吸入

- 1) 圧力調整器のアウトレットに酸素マスク又は酸素カニューラのホースを接続してください。
- 2) 酸素容器の弁（コック）を左に軽く回し、開けてください。（約1回り程度）
- 3) 鼻と口より吸入を行う時は、酸素マスクを使用してください。鼻より吸入を行う時は酸素カニューラを使用してください。

[OX-100S / OX-200 / OX-200S]

準備

- 1) 本器の酸素容器接続部に適合する、酸素容器（充填圧：14.7MPa以下）を用意してください。
- 2) 酸素容器を安定した場所へ設置してください。
- 3) 本器の酸素容器接続部と酸素容器を接続してください。
- 4) 酸素マスク・酸素カニューラ等の併用医療機器を接続してください。

使用方法

- 1) 酸素容器のバルブを開けてください。
- 2) 接続した併用医療機器に、酸素が供給されていることを確認してください。

使用後の取扱いについて

- 1) 酸素容器のバルブを閉めてください。
- 2) 接続された併用医療機器の取扱説明書等に従った取扱いを実施してください。

[OX-500V / OX-500V-NC]

準備

- 1) 本器の酸素容器接続部に適合する、酸素容器（充填圧：14.7MPa以下）を用意してください。
- 2) 酸素容器を安定した場所へ設置してください。
- 3) 本器の酸素容器接続部と酸素容器を接続してください。（本器は垂直（ゲージが上）に設置してください。）
- 4) 湿潤器用キャップを外してください。
- 5) 湿潤器用ボトルのウォーターライン（WATER LINE）まで精製水を入れてください。
- 6) 湿潤器用ボトルに、湿潤器用キャップを接続してください。
- 7) 本器に、湿潤器（加湿瓶）〔併用医療機器〕を接続してください。
- 8) 湿潤器（加湿瓶）に、酸素マスク・酸素カニューラ等の併用医療機器を接続してください。

使用方法

- 1) 酸素容器のバルブを開けてください。
- 2) 本器の流量調節つまみを開け、適量流量を設定してください。
- 3) 接続した併用医療機器に、酸素が供給されていることを確認してください。

使用後の取扱いについて

- 1) 酸素容器のバルブを閉めてください。
- 2) 本器の流量調節つまみを開け、本器内部の酸素を放出してください。
- 3) 本器の流量調節つまみを閉めてください。
- 4) 接続された併用医療機器の取扱説明書等に従った取扱いを実施してください。

[OX-100DX / OX-200DX / OX-500VDX]

準備

- 1) 本器の酸素容器接続部に適合する、酸素容器（充填圧：14.7MPa以下）を用意してください。
- 2) 酸素容器を安定した場所へ設置してください。
- 3) 本器の酸素容器接続部と酸素容器を、接続してください。

- 4) 本器にニップルを接続し、酸素マスク・酸素カニューラ等の併用医療機器を接続してください。

※下記5～9はOX-500VDXのみ

- 5) 湿潤器用キャップを外してください。
- 6) 湿潤器用ボトルのウォーターライン（WATER LINE）まで精製水を入れてください。
- 7) 湿潤器用ボトルに、湿潤器用キャップを接続してください。
- 8) 本器に、湿潤器（加湿瓶）〔併用医療機器〕を接続してください。
- 9) 湿潤器（加湿瓶）に、酸素マスク・酸素カニューラ等の併用医療機器を接続してください。

使用方法

- 1) 流量調節ダイヤルの目盛を“0”（ゼロ）にしてください。
- 2) 酸素容器のバルブを静かに開けてください。
- 3) 流量調節ダイヤルを回転させ、ダイヤルの目盛を適量な流量に合せてください。
- 4) 接続した併用医療機器に、酸素が供給されていることを確認してください。

使用後の取扱いについて

- 1) 酸素容器のバルブを閉めてください。
- 2) 流量調節ダイヤルの目盛を“0”以外にし、本器内部の酸素を放出してください。
- 3) 高圧ゲージの針が“0”であることを確認し、流量調節ダイヤルの目盛を“0”にしてください。

#### \* 【使用上の注意】

- ・高圧ゲージの針がゼロ（0MPa）を指していない時には、酸素容器と本器の接続を、緩めないでください。
  - ・酸素容器の酸素充填量を高圧ゲージで確認し、残量が少なくなった場合（充填圧：5MPa以下）は医療用酸素を充填してください。
  - ・本器に圧を掛け続けると故障の原因になるため、使用後は本器内の酸素を排出し、高圧ゲージをゼロ（0MPa）にしてください。
  - ・構成品、オプション品を接続する場合は、その互換性、安全性を確認した上で使用してください。
- [OX-500V / OX-500V-NC]  
・本器は垂直（ゲージ管が上）に設置してください。

#### 【保管方法及び有効期間等】

保管方法

水のかかる場所、高温多湿の場所、直射日光の当たる場所には保管しないでください。

耐用期間又は有効期限

- ・6年（自己認証による）
- ※酸素マスク、酸素カニューラ、は2年（自己認証による）
- ※酸素容器耐圧有効期限は5年

#### 【保守・点検に係る事項】

使用者による保守点検事項

- ・使用前に本体が清潔であることを確認する。
- ・使用前に破損や汚れがないことを確認する。
- ・使用前に作動することを確認する。

業者による保守点検事項

- ・一年毎に破損や汚れがないことを確認する。
- ・一年毎に作動することを確認する。

洗浄・消毒

- ・本器は洗浄できません。
- ・酸素マスク、酸素カニューラは再使用しないでください。
- ・湿潤器は分解し洗浄してください。

[湿潤器推奨薬剤]

- ・消毒用アルコール
- ・次亜塩素酸ナトリウム

※使用後は薬剤を洗い流してください。

※両性界面活性型外用殺菌消毒剤等の薬液は使用しないでください。

#### \* \* 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

ブルークロス株式会社

TEL：049-243-9939

www.bluecross-e.co.jp

販売業者（販売店）

